

第71回 鹿児島県高等学校剣道競技大会 (全国・九州大会予選) 要項

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
 - 2 後 援 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 鹿児島県剣道連盟 鹿児島県学校剣道連盟
 - 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟剣道競技専門部
 - 4 期 日
令和5年6月 2日(金) 9時40分 開会式 女子個人～決勝まで 男子団体 決勝リーグまで
6月 3日(土) 9時40分 競技開始 男子個人～決勝まで 女子団体 決勝リーグまで 閉会式
 - 5 会 場 鹿児島県総合体育センター体育館
 - 6 競技規定
 - (1) 本大会は、全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則・同細則」並びに「全国高体連申し合わせ事項」および「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法」のほか、次のとおりとする。
 - (2) 男女別の団体試合は学校対抗とし勝者数法により勝敗を決める。尚、準々決勝までの代表者戦は自由代表者1名とする。決勝リーグにおいては全リーグ終了後に行う。
 - (3) 試合時間は男女団体とも4分とし勝敗が決しない場合は引き分けとする。
男女個人戦は4分、時間内に勝敗が決しない場合は延長戦で勝敗を決する。
 - (4) 団体戦申し込みは7名のエントリー制とし、監督会議の受付でオーダー表を提出する。提出後の変更は認めない。但し、やむを得ない場合は監督会議において「選手変更届け」により選手の変更を認める。
 - (5) 団体戦において、補欠と交代した選手の再出場は認めない。
 - (6) 個人戦の選手に試合不能の事態が生じた場合は棄権とする。
 - (7) 規則の運用については、全国高体連剣道専門部申し合わせ事項「4 規則の運用および大会運営について」に準じて行う。
 - (8) 個人戦は、各校男女とも2名以内とする。
 - (9) 統廃合における対象校の出場については団体戦・個人戦に出場できるが、個人戦については合同チームを1校とみなし2名以内の出場とする。
 - (10) 上記の(4)・(5)・(6)の規定に違反して試合を行った場合は、そのチームを負けとする。
 - 7 競技方法
 - (1) 男女団体戦は、トーナメント法により4校を選び、決勝リーグ戦により勝者を決定する。
 - (2) 男女個人戦は、トーナメント法による。
 - 8 チーム編成
チーム編成は、男女とも監督1名・選手5名・補欠2名とする。(男女とも3～4名での出場を認める。)
チームの編成については3名の場合、先鋒・中堅・大将とし、4名の場合は副将をあける。
 - 9 引率・監督
 - (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。
 - (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。
- 【参考】 引率が認められる職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。ただし、実習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。
- 1 正規職員であること
 - 2 当該部活動の指導を常時行っていること
 - 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること

10 参加資格

- (1) 本年度県高体連加盟校在籍学生であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 年齢は平成16(2004)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チームの編成で、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。(合同チーム参加届けを提出する)
- (5) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等ややむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りでない。(大会出場許可申請書を提出)
- (6) 離島における特別支援学校高等部支援教室(以下「支援教室」という。)とその設置高等学校(以下「設置校」という。)は、特例として下記により合同チームでの大会参加を認める。(合同チーム参加届けを提出)
ア 加盟校ではない特別支援学校の支援教室の場合は、大会開催基準要項における参加資格の特例、大会参加資格の別途に定める規定並びに本連盟細則第13条に従い大会参加を認める。
イ 但し、上位大会への参加は認めない。
- (7) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (8) その他事項については、全国大会要項に準ずる。
- (9) 参加資格の特例による学校の参加については、鹿児島県高等学校総合体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」とおとしする。
- (10) 外国人留学生の参加は、団体戦は7名登録のうち2名以内は認める。個人戦については参加の制限はしない。

11 参加申込

参加申込みに際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

- (1) 申込締切日 令和5年5月18日(木) 16:30までに必着
- (2) 申込方法 当該学校長の責任において所定の様式(参加申込書)により、2部(1部は写しでも可)作成し、封筒に競技名を朱書きして申し込む。
- (3) 申込先 〒891-0141 鹿児島市谷山中央八丁目4番1号
県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛 (TEL 099-268-8391)
- (4) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合は、速やかに競技専門委員長及び県高体連事務局に連絡し「大会辞退届」を県高体連事務局に提出する。

12 抽 選

5月22日(月) 11時から鹿児島工業高校同窓会館で行う。以下の点に留意する。

- (1) 団体戦のシードは、昨年度県新人大会の1位~8位を順位別に割り振る。
- (2) その他は、フリー抽選とする。但し、同地区での初戦対戦は避けるように考慮する。
- (3) 個人戦のシードは、昨年度県新人大会個人の部1位~8位の選手を順位別に割り振る。但し、同一校の選手が同一ブロックに入らないように考慮する。
- (4) シード権を有する選手が出場しない場合は、その位置は空ける。その他についてはフリー抽選とするが、同地区(鹿児島市以外)での初戦対戦は避けるように考慮する。
- (5) 組合せ結果は県高体連ホームページに掲載する。

13 監督会議

6月1日(木) 14時から県総合体育センター体育館研修室で行う。

14 表 彰

団体戦(男・女) 1位~4位 個人戦(男・女) 1位~4位 優秀選手(男・女) 若干名

15 そ の 他

- (1) 男女とも団体1位、個人1,2位は全国高校総体への出場権を得る。
8月3日(木)~6日(日) 北海道帯広市 帯広市総合体育館(よつ葉アリーナ)
- (2) 団体1~2位、個人1~8位は全九州高校総体への出場権を得る。
7月1日(土)~2日(日) 熊本県山鹿市 山鹿市総合体育館
- (3) 団体戦・個人戦ともに全国・九州総体の出場権を得た学校は大会要項並びに申込書を本大会終了後、直ちに総務より受領し期日内に申込み等の処理をすること。

(4) オーダー表を所定の様式（広幅用紙4分1）で作成し，監督会議の受付で提出すること。
チーム名（学校名）は5文字以上の場合には略称でも可とする。

(5) 練習時間

	県体育館主競技場	補助体育館
6月1日(木)	17:00～20:00	12:00～20:00
6月2日(金)	8:30～9:15	8:30～19:00
6月3日(土)	8:30～9:15	8:30～15:00

(6) 竹刀の検量は，下記のとおりとする。なお，10時30分以降は，本部で行う。

	8:30～9:30	9:30～10:30
6月2日(金)	女子のみ	男子のみ
6月3日(土)	男子のみ	男女とも